

2) 全学共通科目群

全学共通科目群の目的は、大学教育を受けるための基礎を養うとともに、本学の理念の理解および実現への姿勢を整えることにある。全学共通科目群は、英語科目、第二外国語科目、デジタル・シティズンシップ科目、スポーツ科目、キャリア教育科目、日本社会・地域学科目、サービスラーニング科目、海外研修科目からなっている（表3-1参照）。なお、留学生の語学の履修については、P.177～180を参照し、教育支援課または教務担当教員の指導を受けること。

表3-1 全学共通科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修 形態 (注は 議)	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業	DP 1	DP 2	DP 3	DP 4
		必修	選択	春学期	秋学期							
英語科目												
ENG-100	ECA(Speaking) I	2		◎	◎	1	演習					●
ENG-100	ECA(英語基礎表現)	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Reading) I	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Speaking) II		2	◎	◎	1	演習					●
ENG-100	ECA(Reading) II	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Cinema)A	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Cinema)B	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Culture)	1		○	○	2	演習					●
ENG-100	ECA(English through Songs)A	1		○		1	演習					●
ENG-100	ECA(English through Songs)B	1		○		1	演習					●
ENG-100	ECA(Pleasure Reading)A	1		○		1	演習					●
ENG-100	ECA(Pleasure Reading)B	1		○		1	演習					●
ENG-100	ECA(English for Omotenashi)	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Travel English)	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Basic TOEIC)A	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Basic TOEIC)B	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Basic Grammar)	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(やり直しの発音)	1		○	○	1	演習					●
ENG-100	ECA(Business)	1		○	○	2	演習	履修条件あり (P.43英語科目履修 条件一覧を参照)				●
ENG-100	ECA(Global Understanding)	1		○	○	1	演習					
ENG-100	ECA(Advanced English)	4				1		※認定用科目 履修条件あり (P.43) 語学科目対象外				●
ENG-100	ECA(留学生のための英語)	1		○	○	1	演習					
第二外国語科目 I												
GER-100	ドイツ語 I		2	◎	◎	1	演習					●
GER-200	ドイツ語 II		2		◎	1	演習					●
FRE-100	フランス語 I		2	◎	◎	1	演習					●
FRE-200	フランス語 II		2		◎	1	演習					●
SPA-100	スペイン語 I		2	◎	◎	1	演習					●
SPA-200	スペイン語 II		2	◎	◎	1	演習					●
ITA-100	イタリア語 I		2	◎	◎	1	演習					●
ITA-200	イタリア語 II		2		◎	1	演習					●
CHI-100	中国語 I		2	◎	◎	1	演習					●
CHI-200	中国語 II		2	◎	◎	1	演習					●
KOR-100	韓国語 I		2	◎	◎	1	演習					●
KOR-200	韓国語 II		2	◎	◎	1	演習					●

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 (単・小・講)	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業	DP 1	DP 2	DP 3	DP 4
		必修	選択	春学期	秋学期							
第二外国語科目Ⅱ（日本語） 留学生科目												
JAP-100	日本語1(文字語彙)A		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(文字語彙)B		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(読解)		2	◎		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(聴解)		2	◎		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(作文)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(口頭表現)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(応用日本語)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(文法)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(アカデミックスキル)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(試験対策)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(日本事情)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語1(コミュニケーション)		1	○		1～	演習					●
JAP-100	日本語2(聴解)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(日本事情)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(文法)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(アカデミックスキル)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(読解)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(作文)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(文字語彙)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語2(応用日本語)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	アカデミックジャパニーズ		2	◎	◎	1～	演習		●			●
JAP-100	日本語3(聴解)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語3(日本事情)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語3(アカデミックライティング)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語3(アカデミックスキル)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語3(応用日本語)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語4(聴解)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語4(日本事情)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語4(アカデミックライティング)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語4(アカデミックスキル)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語4(応用日本語)		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語A		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語B		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語C		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語D		1	○	○	1～	演習					●
JAP-100	日本語E		1	○	○	1～	演習					●

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 (単位は 講義)	備考	○印週1回授業 ◎印週2回授業	DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	
		必修	選択	春学期	秋学期									
デジタル・シティズンシップ科目														
FYE-100	情報基礎	2		○	○	1							●	
THI-100	情報学A		2	○		1	～						●	
THI-100	情報学B		2		○	1	～						●	
EDT-100	教育デザイン論A		2	○		1	～						●	
EDT-100	教育デザイン論B		2		○	1	～						●	
STS-100	データサイエンス入門A		2	○		1	～						●	
STS-100	データサイエンス入門B		2		○	1	～						●	
THI-100	プログラミング基礎A		2	○		1	～						●	
THI-100	プログラミング基礎B		2		○	1	～						●	
スポーツ科目														
AHS-100	健康・体づくり実習A		1	○		1	～	演習					●	
AHS-100	健康・体づくり実習B		1		○	1	～	演習					●	
AHS-100	生涯スポーツ実習A		1	○		1	～	演習					●	
AHS-100	生涯スポーツ実習B		1		○	1	～	演習					●	
キャリア教育科目														
CAE-100	時事問題演習	1		○		1		演習					●●	
CAE-100	図表理解	1			○	1		演習					●●	
CAE-100	キャリアデザインA	1		○		2		演習					●●	
CAE-100	キャリアデザインB	1			○	2		演習					●●	
CAE-200	ビジネス・ライティング	1		○		2		演習					●●	
CAE-200	ビジネス・コミュニケーション	1		○		2		演習					●●	
CAE-200	ビジネス・プレゼンテーション	1		○		2		演習					●●	
CAE-300	業界・企業研究	1	○	○		3	～	演習					●●	
CAE-100	インターンシップ (企業研修型)	2	集中	集中		1	～	実習		●			●	
CAE-100	インターンシップ (PBL型)	2	集中	集中		1	～	実習		●			●	
CAE-100	海外インターンシップA	4				1	～			●			●	
CAE-100	海外インターンシップB	4				1	～			●			●	
CAE-100	海外インターンシップC	2				1	～			●			●	
CAE-100	海外インターンシップD	1				1	～			●			●	
JAP-300	ビジネス日本語対策講座A	1	○			3	～	演習	留学生用				●●	
JAP-300	ビジネス日本語対策講座B	1		○		3	～	演習						●●
CAE-300	キャリア・ディベロップメント	1	○	○		1		※認定用科目						
日本社会・地域学科目														
TOS-100	地元学		2		○	1	～						●	
TOS-100	埼玉学		2	○		1	～						●	
TOS-100	地域学		2	○		1	～						●	
PUL-100	日本国憲法		2	○	○	1	～						●●	
サービスラーニング科目														
SWS-200	コミュニティサービスラーニングⅠ		2	○		2	～		サービスラーニング				●●	
SWS-200	コミュニティサービスラーニングⅡ		2		集中	2	～							●●
SWS-100	ボランティア体験の言語化技法と実践		2	○		1	～							●●
SWS-100	被災地支援・インターンシップA		4			1	～							●●
SWS-100	被災地支援・インターンシップB		2			1	～							●●
SWS-100	被災地支援・インターンシップC		1			1	～							●●
SWS-100	地域活動実習A		4			1	～	実習						●●
SWS-100	地域活動実習B		2			1	～	実習						●●
SWS-100	地域活動実習C		1			1	～	実習						●●
海外研修科目														
STA-100	オーストラリア文化演習		4	集中		1	～	演習	海外研修		●			
STA-100	カナダ文化演習		4		集中	1	～	演習						
STA-100	海外文化演習		4	集中		1	～	演習			●			
IND-100	Special Lecture Series		2		○	2	～		JSP科目					

1. 英語科目について

指定されたクラスで履修すること。英語科目の履修条件は表 2-2 のとおりとする。

表 3-2 英語科目履修条件

科目名	単位	対象学年	備考
ECA(Business)	1	2	ECA(Speaking) I、ECA(Reading) I を修得済 *
ECA(Global Understanding)	1	1	ECA(Speaking) I、ECA(Reading) I を修得済 *
ECA(留学生のための英語) (注1)	1	1	留学生用科目、英語学習歴 1 年未満、または TOEIC Bridge 88点以下

*印の科目については TOEIC 300点以上である学生は、前提科目または学年の条件を満たしていない場合でも、履修を認めることがある。

(注1) ECA (留学生のための英語) は、語学科目 (選択必修) の単位として含まれない。

2. 語学科目 (選択必修) について

- ① 英語 (必修を除く) または第二外国語の中から **4 単位を履修** すること。
- ② ローマ数字が記載されている科目は **ステップアップ制** であり I・II の順に履修すること。
- ③ 留学生の外国語の履修については、P.183~186 を参照し、必ず教育支援課か教務担当教員の指導を受けること。

3. スポーツ科目について

- ① 健康・体力づくり実習 A・B および生涯スポーツ実習 A・B は、競技内容を選択して履修することができる。開講される競技はシラバス等で確認すること。
- ② 同じ競技でも科目名称が異なれば複数回履修できるが、異なる競技でも科目名称が同じ科目は複数回履修することはできない。

4. ビジネス日本語対策講座について

ビジネス日本語対策講座 A・B は留学生を対象とする科目である。履修するには、日本語能力検定試験 1 級に合格していることが望ましい。